

第25回世界スカウトジャンボリー派遣
派遣員内定者・保護者 各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長 大久保 秀人
(公 印 省 略)

派遣に関する連絡（1）

派遣員内定者の皆様は、第25回世界スカウトジャンボリー（以下、25WSJ）派遣参加に向けて準備を始められていることと存じます。日本連盟の準備状況と今後お進めいただく準備について連絡します。

1. 派遣団の編成

日本派遣団は参加隊35隊1400人（スカウト1260人、指導者140人）、国際サービスチーム員（IST）173人、大会運営スタッフ（JPT）1人、派遣団本部員（CMT）30人の合計1604人で編成される見込みです。

参加隊スカウト・指導者内定者の皆様は、ご自分の所属する参加隊の内定者名簿を1部同封しますので、隊番号を確認してください。

派遣員内定者名簿は、派遣員内定者相互の連絡を目的として、内定者と所属県連盟に限定して配布します。この名簿には内定者の個人情報が含まれていますので、取り扱いには十分ご注意くださいと共に、第三者への再配布（コピー）を決して行わないようお願いいたします。また破棄する場合には、細断してください。

なお、名簿の氏名（漢字・フリガナ・ローマ字）・所属（隊を含む）、住所は封筒の宛先を確認いただき、記載事項に変更または誤りがある場合は、1月10日（火）までに、事務局へEメール、FAX、または郵便で「派遣団個人番号」と共にお知らせください。ローマ字氏名はパスポートに使うものと同じか確認してください。

今回お送りする派遣員内定者名簿には、在学・勤務先が記載されていませんが、2023年4月以降に学校または勤務先が変わる方（特に現在中学3年生のスカウトおよび高校3年生のIST）は、学校名等を改めて事務局へお知らせください。

2. 派遣団個人番号

参加隊の編成にともない、「派遣団個人番号」を設けました。あなたの番号は、封筒の右下と派遣員内定者名簿の左から2列目に6桁で示されています。最初の1～2桁目（S- または L-）がスカウト・指導者の区分、3～4桁目が日本派遣団での隊番号、5～6桁目が所属隊での個人番号になります。派遣団本部員とISTは、1～3桁目がアルファベット3文字で参加区分を表し、4～6桁目が区分内での個人番号となります。

今後の事務連絡では、この「派遣団個人番号」をご記入いただくことも多いので記録しておいてください。派遣員内定者名簿の名簿番号は変更する場合がありますが、「派遣団個人番号」の変更はありません。

3. 派遣日程

派遣日程は同封の日程表の通り予定されています。集合日、日本出発と帰国日は、参加隊によって異なりますので、日程表を確認し、予め各自日程を調整してください。集合は、出発直前準備訓練の会場となり、今後詳細をお知らせします。利用航空便と派遣期間中の宿泊、その他の詳細は追ってお知らせします。また、航空便等の関係から日程の一部が変更となることがありますので、予めご承知ください。

4. 出発地別経費

派遣団共通経費1人15万円は、一部を除き所属県連盟を通じて納入いただいておりますが、出発地別経費については、航空運賃、燃油サーチャージ、出発直前準備訓練会場経費の値上げが予定されていますので確定が遅れています。派遣員募集要項では1人あたり約13万円と示されていますが、値上げが見込まれています。詳細は2月から3月上旬にお送りする連絡文書でお知らせします。

5. パスポート（旅券）

パスポートを取得していない方は1月中にパスポートの取得手続きを行ってください。また、すでに

パスポートを取得されている方でも、2024年2月29日以降に有効でない場合はパスポートの切替（更新）を行ってください。パスポートの申請には戸籍謄本または戸籍抄本、住民票の写し、パスポート申請用写真、本人確認書類などが必要で、加えてパスポートの切替申請は現在有効なパスポートの返納も必要です。パスポートに使うローマ字氏名は、内定者名簿と同じか確認してください。詳細はお住まいの都道府県・市区町村のパスポート申請窓口へお問い合わせください。

参考 外務省ウェブサイト
パスポート申請先都道府県ホームページへのリンク



スマートフォン・タブレットで右の2次元バーコードからも確認できます

パスポート取得後は、直ちに顔写真のページのスキャンデータ（写真でも可）を担当旅行会社の指定WEBサイト (<https://www.jtb-oa-sys.com>) に登録してください。WEBサイトの登録方法は同封の案内を参照してください。（ISTと派遣団本部員へは別途メールで案内をお送りします）

6. 所属学校長への通知（予告）

春休みまたは5月の連休に開催される隊別準備訓練で、所属学校長あて文書を配布する予定です。スカウトは、配布される書類により学校に派遣参加について説明し、学校長の了承を受けてください。

指導者へは、2月から3月上旬にお送りする「派遣に関する連絡(2)」文書に、勤務先への派遣依頼文書を同封しますので、必要事項をご記入の上お使いください。特別な記載が必要な方は事務局へお知らせください。

7. 大会への参加者登録情報（健康調査を含む）の提出

25WSJ大会にスカウトの参加者登録を行うために、同封の回答用紙に必要事項を記入して事務局25WSJ担当に1月10日（火）までに提出してください。派遣応募時には「海外派遣参加健康調査書」を記入していただきましたが、大会本部が指定する健康調査内容の登録も求められています

なお、次のリンクからも直接回答を入力・提出することが出来ます。

（指導者・ISTは既に提出していますので今回は不要です）

インターネットで直接回答する場合：<https://forms.gle/5hJCWagNco5ddNF47>

*提出されたら、入力したメールアドレスにコピーが届きます（届かない場合は登録されていません）

8. 新型コロナウイルスへの対応

新型コロナウイルスのワクチン接種について、派遣員内定者から質問をいただきますが、韓国入国要件を満たさないと25WSJに参加出来ないことが前提となります。派遣実施時の日韓両国の新型コロナウイルス感染拡大状況によりはありますが、在日本韓国大使館の発表では、2022年10月からワクチン接種履歴・ビザの種類を問わず海外入国者は隔離期間なし（陽性者は隔離）、韓国入国後1日目のPCR検査も不要となりましたが、スマートフォン等による「検疫情報事前入力システム(Q-code)」に情報登録の登録が必要とあります。韓国入国要件は月々変更されていますので、今後の連絡文書で最新情報をお知らせします。

万一派遣期間中に韓国で感染した場合については、韓国政府の対応に従うこととなります。帰国が遅れる場合の対応については、派遣団本部と担当旅行会社によるサポートを予定しています。経費につきましては、新型コロナウイルス対応の海外旅行傷害保険を案内しますので、これを必ず付保していただき、保険で対応いただくこととなります。

9. 他の予防接種

派遣員内定者は母子手帳などを確認し、定期予防接種を受けているか確認してください。特に破傷風と麻疹は予防接種を受けることが望まれます。

はしょうふう (1) 破傷風

今回の25WSJ大会ではまだ発表されていませんが、これまでのWSJでは10年以内の破傷風のワクチン接種が大会主催者より求められています。日本では、小学校5-6年生時に2種混合ワクチン(DT)、3種混合ワクチン(DPT)または4種混合ワクチン(DTP-IPV)として定期接種が行われています。混合ワクチンの括弧書きのアルファベットはそれぞれジフテリア(D)、百日せき(P)、破傷風(T)、ポリオ(IPV)に対応します。破傷風の予防接種は最後の注射から約10年間は破傷風に対する免疫があると考えられます。

しかし10年以上経過した場合、または11歳・12歳で接種を受けていない場合は、あらためて破傷風の基礎免疫をつける必要があります。第1回目の接種後、4週間から6週間あけて第2回目を接種します。副作用がある場合もありますので必ず病院等で確認をしてください。

はしか
(2) 麻疹

2007年に全国的に流行した麻疹（はしか）は、ワクチンの未接種者の存在と患者との接種者の中でも乳幼児期に受けたワクチンの効果が10年以上経過し十分でなくなったこと等が原因とされ、2008年よりそれまでの1回接種から2回へ変更となりました。2008年以降は2回目の予防接種を5歳に受け、また、2008年から2013年までの経過措置として中学1年生および高校3年生が摂取の対象となりました。麻疹（はしか）の感染予防には、2回の予防接種が必要です。多くの場合、麻疹・風疹と併せたMR混合ワクチンとして提供されています。

ずいまくえん
(3) 髄膜炎（任意）

髄膜炎感染症は乳幼児と15歳から19歳に多く報告され、死亡率は10代が最も高いことが報告されています。集団生活の場で感染例が多いことからイギリスでは2015年から、オーストラリアでは2017年から髄膜炎が定期予防接種に組み込まれ、アメリカの多くの州では学校の寮など集団生活の対象者へ予防接種が奨励または義務化されています。日本で開催された第23回世界スカウトジャンボリーでは、ヨーロッパ地域の複数カ国の参加者が帰国途中に髄膜炎菌感染症を発症しました。

日本では定期予防接種に含まれず、2015年から任意で髄膜炎菌のワクチンを摂取できるようになりました。全世界から集い共同生活を送る参加者の多くが10代であることや、以前の大会での感染例もあることから、任意ですが予防接種をご検討ください。

罹患歴・接種歴が不明の場合は母子手帳で確認するか、医療機関にて抗体価を測定するなどの方法もあります。接種にあたり、副作用等はお近くの医療機関で確認ください。スカウトのみならず、指導者、I S T、本部員も必ず確認してください。

10. 担当旅行会社と渡航手続き

今回の旅行手配と派遣員内定者の渡航手続きは、次の旅行会社が担当します。今後担当の旅行会社から2023年2月以降に案内がありますので、これに基づき必要な準備を行ってください。

担当旅行会社：株式会社JTB
ビジネスソリューション事業本部 第五事業部 営業三課
〒163-0431 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル31階
TEL：03-5539-2845 FAX：03-5539-2828

*上記電話番号は1月10日以降の25WSJ派遣専用のものです

*派遣員内定者からの連絡は、専用電話設置後の1月10日以降にお願いします

*派遣員内定者は全員 <https://www.jtb-oa-sys.com> へ登録をお願いします(第5項参照)

11. 海外旅行傷害保険

海外旅行傷害保険については、次のことに配慮してください。

日本連盟は派遣員1名につき2,000万円の海外旅行死亡・後遺傷害保険、200万円の傷害治療実費保険、1億円の賠償責任保険を付保します。これは、派遣員が万一不慮の事故に遭遇した場合に備えるものですが、病気に対する保険等は含まれておりません。

このため、各人で別途、新型コロナウイルスや他の病気等（基本契約＋疾病治療実費）を含めた「海外旅行傷害保険」を必ず付保してください。このことについても、今後担当旅行会社より案内がありますので参考にしてください。

12. 派遣準備訓練

派遣出発までに、少なくとも2回の派遣準備訓練を行います。派遣員内定者は、これらの派遣準備訓練に全期間参加することが必要です。派遣員としての決定は、これらの準備訓練参加を通じて派遣準備を整えた内定者に対して行われます。

派遣準備訓練は、分団・隊（班）別に3月から4月（隊によっては5月の連休を含む）までの間に1回または2回、また出発直前に出発地別に1回、それぞれ2泊3日を標準として実施されます。

隊（班）別派遣準備訓練の案内については、所属参加隊の隊長から直接連絡される予定です。準備訓練の参加費につきましては、出発地別経費に含まれ、追加経費の徴収はありませんが、会場往復の交通費は個人負担となります。

13. 個人装備品

派遣に必要な標準的な個人携行品は、同封の「25WSJ 派遣標準個人装備品リスト」が予定されています。なお、リストにある装備品のうち、兼用・代用できるものについては、各自で工夫して出来るだけ重量を少なくしてください。携行品は、ダッフルバッグと航空機内に持ち込めるデイパックの計2個に入れることとし、派遣団の行動を考慮し、ダッフルバッグの重量を合計18kg以内に制限します。詳細は今後お知らせします。

14. 派遣支給品・交換用品

今回の派遣で派遣経費の中からキャップ、ワッペンなどを支給することを検討しています。支給品の一部は、隊（班）別準備訓練等の機会を通じてお渡しする予定です。

また、スカウトショップでは今回の派遣団グッズの販売を計画しています。

いずれも詳細は今後お知らせします。

15. 日本派遣団シンボルマーク

25WSJ 日本派遣団シンボルマークを2022年2月から7月にかけて公募しました。審査の結果、東京連盟小平第5団の田島康正さんの作品が入選し、これを基に右のマークが日本派遣団のシンボルマークとして決まりました。



16. 条件付内定者の対応

条件付で派遣員に内定しているスカウトと指導者は、2023年3月末日までに条件を満たす必要があります。スカウトは1級取得、指導者は研修所修了の証明を所属の県連盟に提出してください。

この証明する書類は、スカウトは1級スカウト進級証（カード）、進歩記録に隊長が署名したもの等、指導者は研修所修了証（履修コースを含む）のコピーまたは写真となります。所属県連盟からは日本連盟にまとめて提出されます。

留学等の特別な事情により、期日までに条件を満たせない場合は、その理由と条件を満たせる時期を所属県連盟へ連絡してください。

17. 今後の連絡

今後、必要な連絡は所属隊長から随時行われますが、日本連盟からは次のとおり連絡を予定しています。

< 2月～3月 >

パスポートの確認、大会組織への提出書類の案内

出発地別経費の納入案内、派遣支給品、外貨両替、海外旅行傷害保険等の案内を含めた連絡文書と大会関係資料等

< 6月下旬 >

出発直前準備訓練、結団式・壮行会の案内、派遣日程詳細、宿泊先リスト、大会最新情報等

18. 同封物

1. 派遣団組織図（編成表）
2. 派遣日程案
3. 25WSJの概要
4. 25WSJ標準個人装備品リスト
5. JTB・25WSJ 派遣 WEB サイト新規登録方法【スカウト・指導者用】
6. スカウト用「大会参加スカウト登録用紙」
7. 派遣員内定者名簿（所属参加隊のもの）

以上

各種お問い合わせは所属参加隊の隊長あてにお願いします。

隊長のメールアドレスは所属参加隊名簿の欄外に記載されています。

隊長に電話連絡が必要な場合は、日本連盟事務局へお知らせいただければ、隊長から折り返し連絡します。

この文書に関して日本連盟事務局へ直接連絡が必要な場合は下記までお願いします。

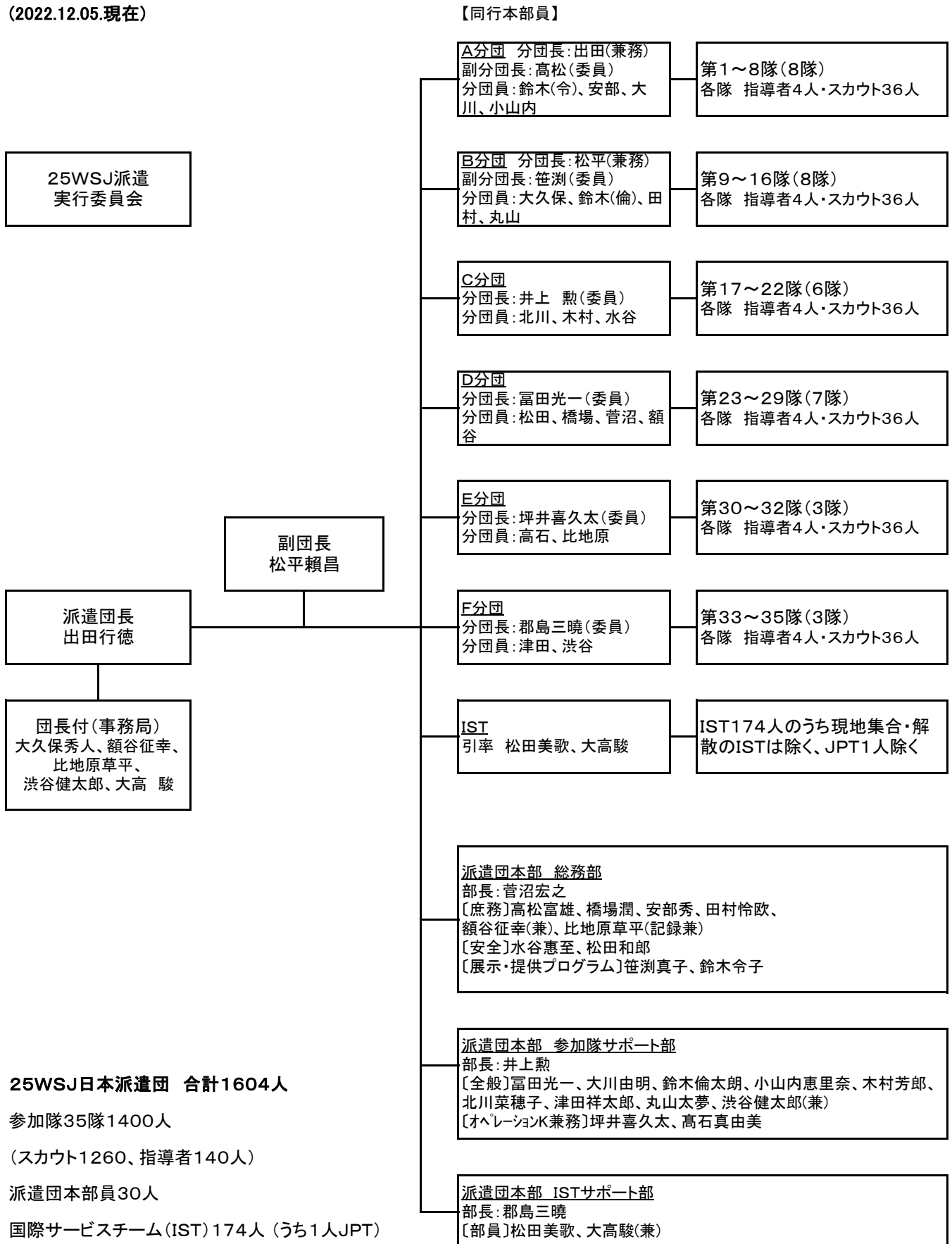
ボーイスカウト日本連盟 事務局 25WSJ 派遣担当

Tel:03-6913-6262 FAX: 03-6913-6263 E-mail:25wsj@scout.or.jp

派遣情報 <https://www.scout.or.jp/member/25wsj/>

25WSJ日本派遣団編成図(案)

(2022.12.05.現在)



25WSJ日本派遣団 合計1604人

参加隊35隊1400人

(スカウト1260、指導者140人)

派遣団本部員30人

国際サービスチーム(IST)174人 (うち1人JPT)

【同行本部員】

A分団 分団長:出田(兼務)
副分団長:高松(委員)
分団員:鈴木(令)、安部、大
川、小山内

第1～8隊(8隊)
各隊 指導者4人・スカウト36人

B分団 分団長:松平(兼務)
副分団長:笹淵(委員)
分団員:大久保、鈴木(倫)、田
村、丸山

第9～16隊(8隊)
各隊 指導者4人・スカウト36人

C分団
分団長:井上 勲(委員)
分団員:北川、木村、水谷

第17～22隊(6隊)
各隊 指導者4人・スカウト36人

D分団
分団長:富田光一(委員)
分団員:松田、橋場、菅沼、額
谷

第23～29隊(7隊)
各隊 指導者4人・スカウト36人

E分団
分団長:坪井喜久太(委員)
分団員:高石、比地原

第30～32隊(3隊)
各隊 指導者4人・スカウト36人

F分団
分団長:郡島三暁(委員)
分団員:津田、渋谷

第33～35隊(3隊)
各隊 指導者4人・スカウト36人

IST
引率 松田美歌、大高駿

IST174人のうち現地集合・解
散のISTは除く、JPT1人除く

派遣団本部 総務部
部長:菅沼宏之
[庶務]高松富雄、橋場潤、安部秀、田村怜欧、
額谷征幸(兼)、比地原草平(記録兼)
[安全]水谷惠至、松田和郎
[展示・提供プログラム]笹淵真子、鈴木令子

派遣団本部 参加隊サポート部
部長:井上勲
[全般]富田光一、大川由明、鈴木倫太郎、小山内恵里奈、木村芳郎、
北川菜穂子、津田祥太郎、丸山太夢、渋谷健太郎(兼)
[オペレーションK兼務]坪井喜久太、高石真由美

派遣団本部 ISTサポート部
部長:郡島三暁
[部員]松田美歌、大高駿(兼)

第25回世界スカウトジャンボリー(25WSJ)派遣 日本派遣団 派遣日程案 (2022.11.07現在)

2023年	IST⇒		A分団⇒				B分団⇒			
	国際サビチーム員	成田発着	成田発着	羽田発着		成田発着		成田発着		羽田発着
隊 No.	IST-1	IST-2	1隊・2隊	3隊・4隊	5隊・6隊	7隊・8隊	9隊・10隊	11隊・12隊	13隊・14隊	15隊・16隊
同行本部員	大高駿	松田美歌	出田団長 (分団長)	高松副分団長 大川	安部	鈴木(令) 小山内	大久保 鈴木(倫)	松平副団長 (分団長)	田村	笹淵副分団長 丸山
利用航空会社	アジアナ航空	大韓航空	アジアナ航空	大韓航空	アジアナ航空	大韓航空	アジアナ航空	大韓航空	アジアナ航空	大韓航空
7月27日(木)	100人	100人	80人	80人	80人	80人	80人	80人	80人	80人
7月28日(金)	準備訓練 (10:00集合) 国立オリンピック記念 青少年総合センター(NYC) 結団式・壮行会 NYC泊									
7月29日(土)	09:00 貸切バスで空港へ (昼食弁当) 13:20 空路成田発 OZ101 15:55 仁川着 現地集合者合流 大会バスで25WSJ 会場へ	10:30 貸切バスで空港へ (昼食弁当) 14:55 空路成田発 KE704 17:45 仁川着 大会バスで25WSJ 会場へ	準備訓練 (11:00・S14:00集合) 国立オリンピック記念 青少年総合センター(NYC) NYC泊		準備訓練 (11:00・S14:00集合) 国立オリンピック記念 青少年総合センター(NYC) NYC泊					
7月30日(日)	25WSJ IST訓練		準備訓練 結団式・壮行会 NYC泊		準備訓練 結団式・壮行会 NYC泊		準備訓練・結団式・壮行会 (11:00・S14:00集合) 国立オリンピック記念 青少年総合センター(NYC) NYC泊		準備訓練・結団式・壮行会 (11:00・S14:00集合) 国立オリンピック記念 青少年総合センター(NYC) NYC泊	
1 7月31日(月)	25WSJ IST訓練		09:00 貸切バスで空港へ (昼食弁当) 12:20 空路羽田発 OZ1075 14:40 金浦着 貸切バスでソウル市内へ 青少年施設泊	10:30 貸切バスで空港へ (昼食弁当) 12:25 空路羽田発 KE2102 14:45 金浦着 貸切バスでソウル市内へ 青少年施設泊	09:00 貸切バスで空港へ (昼食弁当) 13:20 空路成田発 OZ101 15:55 仁川着 貸切バスでソウル市内へ 青少年施設泊	10:30 貸切バスで空港へ (昼食弁当) 14:55 空路成田発 KE704 17:45 仁川着 貸切バスでソウル市内へ 青少年施設泊	準備訓練 NYC泊		準備訓練 NYC泊	
2 8月1日(火)	25WSJ 参加隊受入		貸切バスで仁川空港へ 大会バスで25WSJ会場へ 25WSJ入場		貸切バスで仁川空港へ 大会バスで25WSJ会場へ 25WSJ入場		09:00 貸切バスで空港へ (昼食弁当) 13:20 空路成田発 OZ101 15:55 仁川着 大会バスで25WSJ 会場へ	10:30 貸切バスで空港へ (昼食弁当) 14:55 空路成田発 KE704 17:45 仁川着 大会バスで25WSJ 会場へ	09:00 貸切バスで空港へ (昼食弁当) 12:20 空路羽田発 OZ1075 14:40 金浦着 貸切バスで25WSJ 会場へ	10:30 貸切バスで空港へ (昼食弁当) 12:25 空路羽田発 KE2102 14:45 金浦着 貸切バスで25WSJ 会場へ
3 8月2日(水)	25WSJ開会式		25WSJ開会式		25WSJ開会式		25WSJ開会式		25WSJ開会式	
4 8月3日(木)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ	
5 8月4日(金)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ	
6 8月4日(金)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ	
7 8月6日(日)	25WSJ宗教儀礼・文化交流		25WSJ宗教儀礼・文化交流		25WSJ宗教儀礼・文化交流		25WSJ宗教儀礼・文化交流		25WSJ宗教儀礼・文化交流	
8 8月7日(月)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ	
9 8月8日(火)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ	
10 8月9日(水)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ	
11 8月10日(木)	25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ		25WSJ	
12 8月11日(金)	25WSJ閉会式		25WSJ閉会式		25WSJ閉会式		25WSJ閉会式		25WSJ閉会式	
13 8月12日(土)	25WSJ参加者送り出し		貸切バスで25WSJ 退場 08:40 空路金浦発 OZ1085 10:45 羽田着 解団式の後解散	貸切バスで25WSJ 退場 09:00 空路金浦発 KE2101 11:10 羽田着 解団式の後解散	大会バスで25WSJ 退場 仁川空港着 09:00 空路仁川発 OZ102 11:20 成田着 解団式の後解散	大会バスで25WSJ 退場 仁川空港着 10:10 空路仁川発 KE703 12:35 成田着 解団式の後解散	大会バスで仁川空港へ 貸切バスでソウル市内へ 青少年施設泊		大会バスで仁川空港へ 貸切バスでソウル市内へ 青少年施設泊	
14 8月13日(日)	25WSJ撤収業務						貸切バスで仁川 空港へ 09:00 空路仁川発 OZ102 11:20 成田着 解団式の後解散	貸切バスで仁川 空港へ 10:10 空路仁川発 KE703 12:35 成田着 解団式の後解散	貸切バスで金浦空 港へ 08:40 空路金浦発 OZ1085 10:45 羽田着 解団式の後解散	貸切バスで金浦空 港へ 09:00 空路金浦発 KE2101 11:10 羽田着 解団式の後解散
15 8月14日(月)	大会バスで25WSJ 退場 仁川空港着 09:00 空路仁川発 OZ102 11:20 成田着 解団式の後解散		大会バスで25WSJ 退場 仁川空港着 10:10 空路仁川発 KE703 12:35 成田着 解団式の後解散							

利用航空便は今後変更することがあります。また航空便のダイヤは変更があります。

赤字の「貸切バス」はJTB手配、黒文字の「大会バス」は25WSJ大会チャトルバス

25WSJ派遣 日本派遣団 派遣日程案 (2022.11.07.現在)

	C分団⇒		D分団⇒			E分団⇒	F分団⇒	
2023年	C分団		D分団			E分団	F分団	
発着空港	中部発着		関西発着			関西発着	福岡発着	
隊 No.	18・19・20隊	17・21・22隊	23・24・25隊	26隊・27隊	28隊・29隊	30・31・32隊	33隊・34隊	35隊
同行本部員	井上分団長 北川	水谷・木村	松田(和)・額谷	富田分団長 橋場	菅沼	坪井分団長 高石・比地原	津田・洪谷	郡島分団長
利用航空会社	アジアナ航空	大韓航空	アジアナ航空	大韓航空	大韓航空	アジアナ航空	大韓航空	アジアナ航空
7月27日(木)	120人	120人	120人	80人	80人	120人	80人	40人
7月28日(金)								
7月29日(土)	準備訓練(10:00集合) 春日井 少年自然の家泊 結団式・壮行会は 全週に別会場で開催				準備訓練 (L10:00-S14:00集 合) 大阪府立少年自然 の家泊	準備訓練 (L10:00-S14:00集 合) KOKOLLAZA・ 新大阪ユースホステ ル泊		
7月30日(日)	07:00 貸切バスで空 港へ(朝食弁当) 11:05 中部発 OZ121 13:10 仁川着 貸切バスでソウルへ 青少年施設泊	09:30 貸切バスで空 港へ(昼食弁当) 13:40 中部発 KE742 15:40 仁川着 貸切バスでソウルへ 青少年施設泊	準備訓練 (L10:00-S14:00集 合) 大阪府立羽衣青少 年センター・大阪国際 ユースホステル泊	準備訓練 (L10:00-S14:00集 合) 結団式・壮行会 大阪府立少年自然 の家泊	準備訓練 結団式・壮行会 大阪府立少年自然 の家泊	準備訓練 KOKOLLAZA・ 新大阪ユースホステ ル泊	準備訓練 (L10:00-S14:00集 合) 福岡県社会教育総合センター泊	
1 7月31日(月)	ソウル市内見学 青少年施設泊		準備訓練 大阪府立羽衣青少 年センター・大阪国際 YH泊	準備訓練 大阪府立少年自然 の家泊	08:00 貸切バスで空 港へ(朝食弁当) 12:25 空路関西発 KE724 14:15 仁川着 貸切バスでソウルへ 青少年施設泊	06:00 貸切バスで空 港へ(朝食弁当) 10:50 空路関西発 OZ111 12:50 仁川着 貸切バスでソウル市 内へ 青少年施設泊	準備訓練 結団式・壮行会 福岡県社会教育総合センター泊	
2 8月1日(火)	貸切バスで仁川空港へ 大会バスで25WSJ会場へ 25WSJ入場		06:00 貸切バスで空 港へ(朝食弁当) 10:50 空路関西発 OZ111 12:50 仁川着 大会バスで25WSJ 会場へ	08:00 貸切バスで空 港へ(朝食弁当) 12:25 空路関西発 KE724 14:15 仁川着 大会バスで25WSJ 会場へ	貸切バスで仁川空 港へ 大会バスで25WSJ 会場へ 25WSJ入場	貸切バスで仁川空 港へ 大会バスで25WSJ 会場へ 25WSJ入場	06:30 貸切バスで空 港へ(朝食弁当) 10:35 空路福岡発 KE788 12:00 仁川着 大会バスで25WSJ 会場へ	07:30 貸切バスで空 港へ(朝食弁当) 11:30 空路福岡発 OZ131 12:50 仁川着 大会バスで25WSJ 会場へ
3 8月2日(水)	25WSJ開会式		25WSJ開会式			25WSJ開会式	25WSJ開会式	
4 8月3日(木)	25WSJ		25WSJ			25WSJ	25WSJ	
5 8月4日(金)	25WSJ		25WSJ			25WSJ	25WSJ	
6 8月4日(金)	25WSJ		25WSJ			25WSJ	25WSJ	
7 8月6日(日)	25WSJ宗教儀礼・文化交流		25WSJ宗教・文化交流			25WSJ宗教・文化	25WSJ宗教儀礼・文化交流	
8 8月7日(月)	25WSJ		25WSJ			25WSJ	25WSJ	
9 8月8日(火)	25WSJ		25WSJ			25WSJ	25WSJ	
10 8月9日(水)	25WSJ		25WSJ			25WSJ	25WSJ	
11 8月10日(木)	25WSJ		25WSJ			24WSJ	25WSJ	
12 8月11日(金)	25WSJ閉会式		25WSJ閉会式			25WSJ閉会式	25WSJ閉会式	
13 8月12日(土)	大会バスで25WSJ 退場 仁川空港着 08:10 空路仁川発 OZ122 10:05 中部着 解団式の後解散	大会バスで25WSJ 退場 仁川空港着 10:40 空路仁川発 KE741 12:30 中部着 解団式の後解散	大会バスで仁川空 港へ 貸切バスでソウルへ 青少年施設泊	大会バスで仁川空 港へ 貸切バスでソウルへ 青少年施設泊	大会バスで25WSJ 退場 仁川空港着 09:35 空路仁川発 KE723 11:20 関西着 解団式の後解散	大会バスで25WSJ 退場 仁川空港着 07:55 空路仁川発 OZ112 09:40 関西着 解団式の後解散	大会バスで仁川空 港へ 貸切バスでソウルへ 青少年施設泊	大会バスで仁川空 港へ 貸切バスでソウルへ 青少年施設泊
14 8月13日(日)			貸切バスで仁川空 港へ 07:55 空路仁川発 OZ112 09:40 関西着 解団式の後解散	貸切バスで仁川空 港へ 09:35 空路仁川発 KE723 11:20 関西着 解団式の後解散		貸切バスで仁川空 港へ 仁川空港着 08:00 空路仁川発 KE787 09:25 福岡着 解団式の後解散	貸切バスで仁川空 港へ 仁川空港着 08:55 空路仁川発 OZ132 10:30 福岡着 解団式の後解散	
15 8月14日(月)								

利用航空便は今後変更することがあります。また航空便のダイヤは変更があります。

赤字の「貸切バス」はJTB手配、黒文字の「大会バス」は25WSJ大会シャトルバス

第25回世界スカウトジャンボリー（25WSJ）大会概要

<2022年10月現在>

大会名： 第25回世界スカウトジャンボリー（25th World Scout Jamboree）

主催： 世界スカウト機構（WOSM）

ホスト： 韓国スカウト連盟

大会期間： 2023年8月1日（火）～8月12日（土）12日間

7月29日（土） 国際サービスチーム員（IST）到着

7月30日（日） ISTトレーニング

7月31日（月） ISTトレーニング

8月1日（火） 参加者到着

8月2日（水） 開会式（8月3日から8月11日はプログラム）

8月6日（金） 宗教儀礼・文化交流プログラム

8月11日（金） 閉会式

8月12日（土） 参加者退場

8月13日（日） IST退場

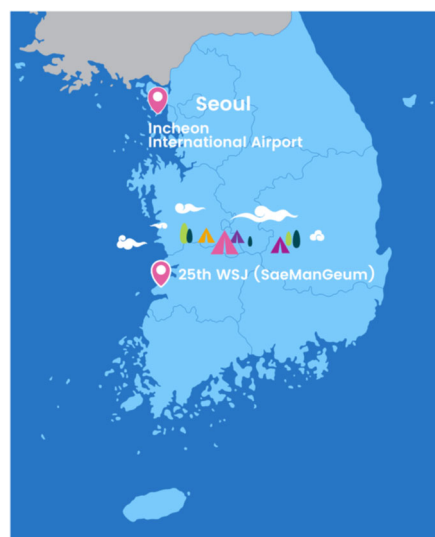
場所： 大韓民国 全羅北道 セマングム

仁川国際空港は、現地から300km離れており、シャトルバスで約3時間30分から4時間30分

- 仁川国際空港(ICN)とジャンボリー会場の距離
- 空港からジャンボリー会場：280 km
- バスは高速道路のレストエリアで1回休憩

テーマ： Draw your Dream!（あなたの夢を描こう）

参加者： 世界スカウト機構（WOSM）正加盟の
172の国と地域 他から 合計 50,000人



参加者は、2005年7月22日から2009年7月31日の間に生まれた者で、指定された日に年齢を超えている場合は、国際サービスチーム員（IST）、派遣団本部員（CMT）、または隊指導者として参加できる。

大会参加費：

大会参加費は、各国の国民総所得（GNI）により4つのカテゴリーに定められ、日本はカテゴリーDで1人あたり1,030,000ウォン（約11万円）となる。

大会参加費に次のものが含まれる。

- テントとスリーピングマット
- 8月1日の夕食から8月12日の朝食までの食事（ISTは7月29日の夕食から8月13日の朝食まで）
- 調理器具（ナイフ・フォーク・スプーン等、カトラリーと皿等の個人用品を除く）
- 参加隊キャンピングキット（タープ、テーブル、椅子）
- 登録キット：ネッカチーフ、参加ワッペン、IDカード
- 交通（仁川国際空港とジャンボリー会場の往復）

大会マーク：

第25回世界スカウトジャンボリーのロゴは、世界中のスカウトが韓国で一つのテントの下に集まり、ジャンボリーの体験を楽しむことを象徴している。このロゴは、韓国の伝統的な瓦屋根（キワジブン）とテントの形をしており、韓国で行われる楽しい祭りの精神を表現している。また、ジャンボリーはスカウト運動の世界スカウト機構（WOSM）の公式行事であるため、世界スカウト章も描かれている。



派遣団： 各国からは、参加隊、国際サービスチーム員（IST）、派遣団本部員で編成される1つの派遣団で参加する。ガールスカウト・ガールガイドも、その国の派遣団の一員として参加できる。

参加者は、9人のスカウトに1人の引率指導者で班（Patrol）を編成し、これが4班でスカウト36人・引率指導者4人からなる隊（Unit）が構成される。

日本派遣団：

派遣団長： 出田行徳 日本連盟常務理事

派遣員： 合計1,604人

（内訳） 参加隊 1,400人（35隊 スカウト1,260人、指導者140人）

国際サービスチーム員（IST） 174人

派遣団本部員 30人

日本派遣団シンボルマーク：

日本派遣団シンボルマークを2022年2月から7月にかけて公募し、審査の結果、東京連盟小平第5団の田島康正さんの作品が入選し、これを基に右のマークを日本派遣団のシンボルマークとした。



会場：

ジャンボリー会場は、平らで、一面に海を見下ろし、山の景色も楽しめる。全羅北道の西海岸に位置する美しい辺山辺山国立公園（辺山半島）に隣接し、敷地面積は約8.8平方キロメートルで、6.2km×1.7km（最長点基準）の広い土地に広がっている。（北緯35'42" 東経126'35"）

8月は例年、暑い日が続く。過去5年間の平均気温は約28.4℃、平均最高気温は約33℃、平均最低気温は約24.6℃であった。降水量は過去5年間の記録によると、8月は25mmであった。8月上旬の降雨は、雷雨、小雨、適度な雨が一般的である。



ジャンボリー・プログラム：

4 S + A C T 戦略

ジャンボリーの運営を成功させるために、「4S+ACT」戦略を策定した。この戦略には、ジャンボリーの4つの目標(4S)が含まれている。

- ① スカウティング・フォー・ライフ
- ② スマートと科学
- ③ 安全（セーフ）と安心
- ④ 持続可能性（サステナビリティ）そして
- ⑤ 冒険 - ジャンボリーの代表的な活動
- ⑥ ホスト国の文化や伝統を体験できる「文化と伝統」では、それぞれに詳細な戦略を練る

① スカウティング・フォー・ライフ

プログラムの特徴の多くは、若者がスカウト活動を通じてリーダーシップやライフスキルを身につけ、参加者が地球規模の問題について学び、アクティブな市民になることに挑戦する。これらのプログラム要素には、スカウトの価値観や手法に加えて、地球市民教育や持続可能な開発のための教育に関するアイデアが組み込まれている。

② スマートと科学

最新のテクノロジーを駆使して、参加者や派遣団が公式ジャンボリーアプリを通じてつながり、最新の情報を得て、さまざまなアクティビティに参加することができる。参加者は、ロボット技術からバーチャルリアリティまで、あらゆる方法で未来を体験することができる。また、STEAM スキルに焦点を当てたプログラムも用意されており、若者が活動に参加して、科学、技術、エンジニアリング、芸術、数学の分野について学ぶことができる。

③ 安全と安心

韓国スカウト連盟が開発した安全教育プログラムを提供しながら、伝染病や自然災害などの緊急事態の予防と対応を目的としている。「災害安全プログラム」は、参加者の安全対応能力を向上させるだけでなく、緊急時に対応者として行動できる市民へと成長させることを目的としている。

④ 持続可能性

世界、地域、各国のパートナーと協力して、若者が持続可能な開発目標について学び、自分たちの地域社会で平和と持続可能な開発のために行動を起こすような活動で構成されている。スカウトたちは、「ベター・ワールド・テント」や「地球開発村」を通じて、自然とのつながり、平和と対話の文化の創造、多様性と包括性の促進などを学ぶ。

⑤ A C T： 冒険・文化・伝統

スカウトが自然とつながり、発見できるように、山、川、海など、セマングム周辺の環境を利用したさまざまな冒険活動を行う。また、K-POP 音楽やビビンバ料理、ハングル文字など、韓国の文化や伝統の良さを体験できる異文化交流も行われる。



日本連盟の世界スカウトジャンボリー参加状況（第16回以降）

第24回世界スカウトジャンボリー

(Unlock a New World 「新世界の扉を開こう」)

期 間： 令和元（2019）年7月22日～8月2日
場 所： アメリカ合衆国ウェストバージニア州 サミット・ベクテル・リザーブ
大会参加者： 146の国と地域から41,843人
日本派遣団： スカウト995人、指導者212人 合計1,207人（5分団28隊編成）
派遣団長： 水野正人 副理事長・国際コミッショナー

第23回世界スカウトジャンボリー

(和 a Spirit of Unity)

期 間： 平成27（2015）年7月28日～8月8日
場 所： 山口県山口市阿知須きらら浜
大会参加者： 155の国と地域から33,628人
日本派遣団： スカウト4,327 指導者2,324人 合計6,651人（10分団128隊編成）
派遣団長： 膳師 功 日本連盟コミッショナー

第22回世界スカウトジャンボリー

(Simply Scouting シンブリースカウティング)

期 間： 平成23（2011）年7月27日～8月7日（水）10日間
場 所： スウェーデン スコーネ県クリスチヤンスタード市郊外 リンカビィ地区
大会参加者： 146の国と地域 他 合計40,061人
日本派遣団： スカウト787人、指導者179人、合計966人（4分団22隊編成）
派遣団長： 中野まり 日本連盟理事

第21回世界スカウトジャンボリー

(One World, One Promise ひとつの世界、ひとつのちかい)

期 間： 平成19（2007）年7月27日～8月8日
場 所： 英国エセックス州チェルムスフォード ハイランズパーク
大会参加者： 155の国と地域 約4万人
日本派遣団： スカウト1,250人 指導者260人 合計1,510人（6分団35隊編成）
派遣団長： 檀上善夫 教育本部長・国際委員長

第20回世界スカウトジャンボリー

(Share Our World, Share Our Cultures 私たちの世界を共有し、それぞれの文化を分かち合おう)

期 間： 平成14（2002）年12月28日～平成15（2003）年1月8日
場 所： タイ王国 チョンブリ県 サッタヒーブ
大会参加者： 147の国と地域から約24,000人
日本派遣団： スカウト1,008人、指導者242人、合計1,250人（6分団29隊編成）
派遣団長： 新藤信夫 中央審議会議長

第19回世界ジャンボリー

(Building Peace Together 共に平和を築こう)

期 間： 平成10（1998）年12月27日～平成11（1999）年1月6日
場 所： チリ・ピカルキン
大会参加者： 158の国と地域から31,534人
日本派遣団： スカウト178人、指導者49人、合計227人（5隊編成）
派遣団長： 村瀬達明 副総コミッショナー
(準備委員会委員長 松平頼武副国際コミッショナー)

第18回世界スカウトジャンボリー

(Future is now 未来は今)

期 間： 平成7（1995）年8月1日～8月11日
場 所： オランダ・ドロンテン
大会参加者： 166の国と地域から29,060人
日本派遣団： スカウト1,075人、指導者161人、合計1,236人（5分団30隊編成）
派遣団長： 今田富士雄 副国際コミッショナー

第17回世界ジャンボリー

(Many Lands, One World 多くの地域、一つの世界)

期 間： 平成3（1991）年8月7日～8月16日
場 所： 韓国・全羅北道・ソラクサン
大会参加者： 135の国と地域から19,083人
日本派遣団： スカウト227,6人、指導者399人、合計2,675人（12分団64隊編成）
派遣団長： 中平映次郎 中央審議会副議長

第16回世界ジャンボリー

(Bringing the World Together 世界をひとつに)

期 間： 昭和62（1987）年12月30日～昭和63年（1977年）1月10日
場 所： オーストラリア ニューサウスウェールズ州 カタラクトスカウトパーク
大会参加者： 98の国と地域から14,634人
日本派遣団： スカウト451人、指導者97人、合計548人（5分団13隊編成）
派遣団長： 廣瀬文一 中央審議会議長

以 上

25WS J派遣標準個人装備品リスト（案）

(2022. 12. 05. 現在)

携行品は、下記に示すダッフルバッグ及び支給する派遣団デイパックに収納することとし、ダッフルバッグの重量を合計18kgに制限します。各自で兼用・代用できるものを工夫し、重量をできるだけ少なくしてください。
 本リストについては、**隊別準備訓練で隊長から説明があります。質問、相談は、所属参加隊の隊長または担当指導者へお願いいたします。各装備品の数量等は派遣日程を見て各自で判断してください。**また、今後の大会情報等により変更されることがありますので、最新のもので準備を進めてください。
 大会で使用するテント、炊具等、その他隊装備については、今後隊長を通じて連絡されます。

No.	装備品名	区分	備考	点検
-----	------	----	----	----

[1] 制服（正装）

1	派遣団キャップ	支給品	今回の派遣では、支給されるキャップを正帽とする（ハットは持参しなくてよい）	
2	派遣団ネッカチーフ	支給品	結団式時に支給する日本派遣団員用のもの	
3	自隊ネッカチーフ	各自使用のもの	派遣団ネッカチーフが支給されるまで着用する	
4	ネッカチーフ止め	各自使用のもの		
5	制服上衣 （予備も持参する）	各自使用のもの	正しい記章、標章類をつける	
6	制服長ズボン （予備も持参する）	各自使用のもの		
7	ベルト	各自使用のもの	指定のもの	
8	ウインドブレーカー	各自使用のもの		
9	靴	各自使用のもの		

[2] ザック類

1	ダッフルバッグ	各自で揃えるもの	*県連盟で別途揃える場合がある	
2	仕分け袋	各自で揃えるもの	携行品の仕分け、整理用	
3	派遣団デイパック	支給品	機内持ち込み用（各プログラム参加、及び移動時にも使用する）	
4	南京錠	各自で揃えるもの	ダッフルバッグ、現地ではテントに使用ダイヤル式のTSAロックが望ましい	
5	荷物タグ	各自で揃えるもの		

[3] 活動用品

1	Tシャツ・ポロシャツ	各自で揃えるもの	大会期間中の活動時に隊で決めて着用できる	
2	派遣団半天セット（催し物衣裳）	支給品	大会中の催し物で着用する	
3	軽装ズボン・作業用ズボン（ジーンズ可）	必要に応じて		
4	雨合羽上下	各自で揃えるもの	できるだけ小型軽量のものが望ましい	
5	運動靴 軽量なもの	各自で揃えるもの	活動用、履き替え用として軽量のもの	
6	ウォーターシューズ、アクアソックス等（ビーチサンダルは安全上不可）	各自で揃えるもの	水泳・シャワー用（夏以降はあまり販売されていないので早めに用意する）	
7	水着	各自で揃えるもの		
8	作業帽（日よけ帽）	必要に応じて		
9	作業用手袋（軍手）	各自で揃えるもの		
10	外国スカウトとの交換品	各自で揃えるもの	記念ワッペン・絵はがき・おりがみ等日本的なもの	

[4] 野営生活関係

1	寝袋	各自で揃えるもの	朝晩はかなり冷え込む事に留意する できるだけ小型軽量のもの	
2	シュラフシーツ・シュラフカバー	各自で揃えるもの		
3	エアーマット等（軽量のもの良い）	各自で揃えるもの	エアーマット又はロールマット（大会でマットが用意される予定であるが、自分のものも用意した方がよい）	
4	シート	各自で揃えるもの	ピクニックシート等	
5	懐中電灯（電池共）	各自で揃えるもの	小型軽量のもの	
6	食器セット（防水袋入り）	各自で揃えるもの	手付コップ・三ツ組スプーンセット 洋皿（深・浅2枚が良い）	

7	水筒	各自で揃えるもの	機内持ち込み不可、現地でのみ使用するため、航空機移動の際は中を空にしてダッフルバッグに入れておく（材質によってペットボトルで代用可能な場合がある）	
8	ポケットナイフ	必要に応じて	機内持ち込み不可、現地でのみ使用するため、ダッフルバッグに入れておく	
9	ロープ	必要に応じて	太さ4-6mm・7-8mmのもの	

【5】 身辺用品

1	下着類	各自で揃えるもの	パンツ・Tシャツ等	
2	パジャマ	各自で揃えるもの		
3	トレーナー、セーター、フリース等	各自で揃えるもの	活動用・防寒用として（洗濯可能なものが望ましい）	
4	靴下	各自で揃えるもの		
5	ハンカチ、ティッシュ	各自で揃えるもの		
6	洗面セット（防水袋入り）	各自で揃えるもの	歯ブラシ・歯ミガキ・くし・鏡・ひげそり・石けん等 航空機内への液体物持込には制限がある	
7	タオル類	各自で揃えるもの	洗面タオル・バスタオル	
8	洗濯用品	各自で揃えるもの		
9	裁縫セット	各自で揃えるもの	針・糸・ボタン・安全ピン等 機内持ち込み不可のため、ダッフルバッグに入れておく	
10	持薬・生理用品・救急用品	各自で揃えるもの	個人用のもの	

【6】 渡航関係書類・筆記用具等

1	パスポート	必ず持参する	忘れると参加できない	
2	外貨	必要額	換金方法は別途案内がある	
3	海外旅行傷害保険カード又は契約証	何らかの保険を必ず付保する	担当旅行会社を通じて申し込んだ場合は出発直前準備訓練で渡される	
4	筆記用具	各自で揃えるもの	ボールペン2-3本、ノート等	
5	スカウト手帳	必要に応じて		
7	資料	必要なものを選択する	派遣資料、大会資料、現地資料等、各自必要なものを重くならないように工夫をする	
8	英語辞書	必要に応じて	携帯用小型（和英・英和兼用）	
9	ガイドブック	必要に応じて	訪問国のガイドブック（地図付きが良い）	
10	名刺	必要に応じて	各自で作成する	

【7】 各自の選択による携行品

1	カメラ	必要に応じて	現地では充電出来ないことが多い 高価なものはさけること できるだけ小型・軽量のものが多い	
3	家族の写真（必要に応じて）	必要に応じて		
5	スカウト歌集	隊長と相談の上		
7	特技・文化紹介用具	隊長と相談の上	柔道着・剣道着・道具・ゆかた、楽器等	
8	記章・標章類	隊長と相談の上	予備つけかえ用	

JTB・25WSJ派遣WEBサイト新規登録方法【スカウト・指導者用】

この度は、JTBの25WSJ派遣WEBサイトをご利用いただきありがとうございます。

このWEBサイトは、お手持ちのパソコンやスマートフォンから、インターネット経由で渡航情報の入力や入力情報の確認などができるWEBサイトです。ご利用にはユーザー登録・ログインが必要となります。

※Internet Explorerはご利用いただけません。Google Chrome、Mozilla Firefox、Safariをご利用ください。

※お気に入りやブックマーク追加は、ログイン後（下記②以降）のURLを登録してください。

<https://www.jtb-oa-sys.com>

上記URLまたは右下のQRコードからサイトにアクセスしてください。



ログインの方法は下記2種類あります。

- A) ソーシャルアカウントを利用
- B) メールアドレス・パスワードで新規登録

新規登録の方法

- ① メールアドレスとパスワード（任意）を入力
- ② 「新規登録」をクリック
- ③ 登録したメールアドレスにJTBからメールが届きます。
メール画面の「登録の確定」をクリック



再度WEBサイトへアクセスし、登録したメールアドレス・パスワードでログインしてください。

④ 虫眼鏡のマークをクリック

ようこそ！

上にある虫眼鏡アイコンをクリックしてメール送付または事前にお伝えしているパスコードを入力してください。

⑤ 検索欄にパスコードを入力してEnterを押してください。
【パスコード： **xMRWJR4QHd**】

⑥ 参加可能なツアーが表示されます。
クリックすると詳細をご確認いただけます。
「申込・変更・取消」ボタンからお申込みください。

※ご旅行先や案件によって、お問い合わせ先が異なる場合があります。

参加申込開始日時昇順

ツアー名 ●●●●●●●●

実施期間 : 2019年9月11日(水) ~ 2019年9月16日(月)

参加申込期間 : 2019年7月12日(金) 10:00 ~ 2019年7月24日(水) 23:00

お問い合わせ先 : 海外旅行 虎ノ門第二事業部営業一課

<注意事項>

- ・スマートフォンからご利用の場合は各画面が隠れているため、☰マークを押して表示してください。
- ・ブラウザのシークレットモードやプライベートブラウジングの使用、Cookieをブロックしている設定、各SNSの連携を許可する設定になっていない場合は正常に動作しないことがあります。

【WEB操作に関するお問合せ】

JTB申込Webサイト 操作サポートデスク

TEL : 050-3851-2142 (平日10:00~18:00、土日祝・年末年始休業)

【旅行全般に関するお問い合わせ】

株式会社JTB BS第五事業部 営業第三課

TEL : 03-5539-2845 (1/10以降の番号) (平日09:30~17:30、土日祝/年末年始休業)

スカウト用「25WSJ大会参加スカウト登録用紙」 (回答用紙)

【スカウトは1月10日までにメール・FAX・郵送等で提出してください】

インターネットで直接回答する場合：<https://forms.gle/5hJCWagNco5ddNF47>
(派遣団本部員、参加隊指導者、ISTはすでに入力していただいていますので不要です)



入力いただいた内容で、大会に参加者登録を行いますので、必ず回答してください。
回答必須の項目(設問の右に赤い*印がある)以外は、可能な範囲で記入してください。

なお、個人情報が含まれますが、目的以外の使用はありませんのでご了承ください。
回答いただいた時点で、ご了解いただいたものとしてします。

氏名*： _____

派遣団個人番号*： _____

所属県連盟*： _____

ローマ字氏名*： 名簿のとおり(パスポートに使うもの・ヘボン式が望ましい 例:Taro Oshima)
 修正する(_____)

国籍*： 日本 ・ その他(_____)

性別*： M(男性) ・ F(女性) ・ O(不特定)

生年月日*：西暦_____年____月____日

自宅電話番号： _____

本人携帯電話番号： _____

緊急連絡先英文氏名*：(保護者 例 Ichiro Oshima) _____

緊急連絡先電話番号*：(例 03-6913-6262) _____

緊急連絡先の本人との関係*： 1. 父 2. 母 3. 祖父母 4. 法定後見人 9. その他

緊急連絡先メールアドレス*：(例 25wsj@scout.or.jp)

パスポート*： これから申請する
 持っている

パスポートを持っている場合：

パスポート番号(例 TS1234567) _____

パスポート発行日(例 2018//3/22) _____

パスポート有効期限(例 2028/3/22) _____

パスポート発行国(国名) _____

血液型*：

1. A型 RH+ 2. B型 RH+ 3. O型 RH+ 4. AB型 RH+
5. A型 RH- 6. B型 RH- 7. O型 RH- 8. AB型 RH- 9. ETC その他

スカウト用「25WSJ大会参加スカウト登録用紙」2ページ目 氏名： _____

派遣団個人番号： _____

健康状態*： 1. 問題なし、 2. 問題あれば病名と薬等を記入

アレルギー（複数選択可）*：

1. なし 2. 薬 3. 植物 4. 虫さされ その他（ _____ ）

食物のアレルギー（複数選択可）*：

1. なし 2. 魚 3. 乳糖 4. 魚介類 5. グルテン 6. ナッツ 7. 小麦
8. フルーツ 9. 卵 その他（ _____ ）

新型コロナワクチン（1回目 1. 未接種、4. モデルナ、5. ファイザー、接種年月日 _____ ）

新型コロナワクチン（2回目 1. 未接種、4. モデルナ、5. ファイザー、接種年月日 _____ ）

新型コロナワクチン（3回目 1. 未接種、4. モデルナ、5. ファイザー、接種年月日 _____ ）

新型コロナワクチン（4回目 1. 未接種、4. モデルナ、5. ファイザー、接種年月日 _____ ）

その他のワクチン（分かる範囲で）

Tシャツサイズ*：（ _____ ）

XS（長さ66cm・幅48cm） S（長さ68cm・幅50cm） M（長さ70cm・幅52cm）
L（長さ72cm・幅54cm） XL（長さ74cm・幅57cm） 2XL（長さ76cm・幅60cm）
3XL（長さ78cm・幅63cm） 4XL（長さ80cm・幅66cm）

宗教上の食事制限*： 1. 制限なし 2. ビーガン 3. ベジタリアン 4. コーシャ
5. ハラル その他（ _____ ）

持ち込む歩行補助器具*： 1. なし 2. 杖または松葉杖 3. 車椅子 その他：

宗教：（ _____ ）

話せる言語*： 1. 韓国語（ 1.上級 2.中級 3.初級 4.自国語 5.不可 ）
2. 英語（ 1.上級 2.中級 3.初級 4.自国語 5.不可 ）
7. 日本語（ 1.上級 2.中級 3.初級 4.自国語 5.不可 ）
8. その他（ _____ ）

WSJ参加経験*： 今回が初めて
 24WSJ（アメリカ開催）
 その他（ _____ ）

以 上

2ページ目の右上にも氏名と派遣団個人番号を記入してください

2ページまとめて提出してください

インターネットで直接回答することもできます⇒ <https://forms.gle/5hJCWagNco5ddNF47>

